

事務事業チェックシート

事務事業No 396 事業名 若年者就職支援事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	6	産業を支える「人」の確保
施策	1	産業を支える「人」の確保
取組方針	1	人材の確保と育成

事業種別	継続		
事業期間	～		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	産業政策課	佐竹 美登里	435-1040
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		商工費	
	項		商工費	
	目		労働福祉費	
	大事業		労働福祉事業	
中事業		若年者就職支援事業		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 高校生や大学生、一般求職者、保護者など幅広い年齢層に対して、合同企業説明会をはじめ各種就職支援事業を通して市内企業の魅力を紹介することで、求職者と企業間のマッチング強化及び市内就職促進を図ります。		全体事業概要 ①学生の就職活動の参考となるよう、和歌山市の企業の魅力を紹介する企業見学会を実施する。 ②応募書類の書き方、自己アピールの方法、マナー講習、模擬面接等就職活動に必要な知識やスキルを習得を目的に、専門講師による就職支援セミナーを開催。 ③都市部での合同企業説明会 ④気軽に学生と企業が情報交換できる交流会 ⑤1 Dayインターンシップの開催			
	事業内容	平成27年度 学生の進路(就職)決定の参考になるよう就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する見学会を開催。 <大学生等> ○H28年2月15日 ○H28年2月22日 <高校生> ○H27年7月24日	平成28年度 学生の進路(就職)決定の参考になるよう就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する見学会を開催。 (平成28年2月:国補正後繰越) <大学生等> ○H29年2月16日 ○H29年2月23日 <高校生> ○H28年7月28日	平成29年度 学生の進路(就職)決定の参考になるよう就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する見学会を開催。 また、気軽な雰囲気の中で企業と学生が情報交換できる交流会を開催。 (国の交付金活用のため、平成29年6月補正計上)	平成30年度 都市部に就学した地元出身学生やその保護者に対して企業説明会やセミナー等を実施。また、気軽な雰囲気の中で企業と学生が情報交換できる交流会を開催。学生学生の進路(就職)決定の参考になるよう就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する見学会を開催。	平成31年度 都市部に就学した地元出身学生やその保護者に対して企業説明会やセミナー等を実施。また、気軽な雰囲気の中で企業と学生が情報交換できる交流会を開催。学生学生の進路(就職)決定の参考になるよう就職支援セミナーと地元企業の魅力を紹介する見学会を開催。

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	636	587	0	593		7,412	8,991		8,991	
伸び率(%)	-	-	▲100.0%	1.0%	-	1149.9%	-	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	5,600	5,725	5,600	4,226	4,531	7,641	7,239	7,239	
	正規職員以外	280	297	280	286	286	300	300	300	
	小計	5,880	6,022	5,880	4,512	4,817	7,941	7,539	7,539	
国庫支出金				400		3,701	4,283		4,283	
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	636	587		193		3,711	4,708		4,708	
所要人数(人)	正規職員	0.74	0.75	0.74	0.53	0.57	0.96	0.91	0.91	
	正規職員以外	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	
主な予算内訳	業務委託料 8,565千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 企業ウォッチングへの参加者数(大学生等)	人	目標値	80	80	80	80	80
		実績値	55	74	76		
		達成度(%)	68.7%	92.5%	95.0%		
活動指標 1 DAYインターンシップへの参加企業数	社	目標値				30	30
		実績値	31	34	37		
		達成度(%)					
成果指標 企業ウォッチング参加者の満足度(大学生等)	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	97.3	96.6	98.5		
		達成度(%)	97.3%	96.6%	98.5%		
成果指標 1 DAYインターンシップへの延べ参加者数	人	目標値				230	250
		実績値	90	159	225		
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	都市圏に就学した地元出身学生やその保護者に対して、企業面談会やセミナー等を開催することは、市内企業の人材確保や市内産業の活性化を図るうえで引き続き有効であると考えている。
見直し・改善内容	各種事業の実施について、開催時期を関連機関と連携・調整を行うことで効率的に行うことができた。